



# SESERAGI-MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2011～2012年度 RI会長 カルヤン・パネルジー  
RIテーマ REACH WITHIN TO EMBRACE HUMANITY 心の中を見つめよう、博愛を広げるために

クラブテーマ「会員同志の職業を理解し出来ることはし助け合おう」会長 渡邊照芳  
副会長 太田政人 幹事 山田定男

## 第1054回 例会 2011.07.22(金)晴

司会:久保栄子君 指揮:山本 章君  
ロータリーソング「それこそロータリー」

**事務所** 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F  
TEL. 055-976-6351 FAX. 055-976-6352  
<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>  
**せせらぎ三島ロータリークラブ** 検索  
**例会場** ブケ東海三島  
TEL. 055-984-0120  
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

### 会長挨拶

会長 渡邊照芳君

本日は石井司人君の職業紹介を、させていただきます。石井君は函南町仁田で、東部メディカルセンター(株)の、代表取締役として、臨床検査の仕事をやっております。



会社を起こしたきっかけは、大学を卒業後、沼津市立病院に勤め血液とか、尿の検査の仕事をしていたが、学生時代から地元で、検査センターを建てたいと思っており昭和52年7月に今の場所に、東部メディカルセンターを設立しました。当時近隣には、三島医師会の出資で三島メディカルセンターがあったがこの仕事は大手の進出が激しく今では吸収合併されております。

開業当時からこの業界は、自分でやっていくのは難しく、その中で顧客を開拓し、病院に認知してもらい取引してもらえるようになるまで、三年かかりました。

この仕事は、人命にかかわる仕事なので、正確にしかも、一刻も早く検査の結果を、出すことで患者の、命が助かった時は、この上ない喜びを感じます。

今35歳以上の成人は、社会保険で、健康診断が義務づけられていますが、病院での検査は、他の患者さんと一緒に検査を受けることがあるが、東部メディカルセンターでは、完全予約制であるため、快適に検査が出来ます、ぜひ受けてみてください。

そして、石井君の今計画していることは、自分の20年の農業経験を生かし、農と食と健康をテーマに、「伊豆ニーズランドツアー」を計画しているそうです。これは、約1000坪の農場で、農業を体験し無農薬野菜の食事をし、快適な環境の中で、検査をしてもらう事で、伊豆の地域の復興にも役に立つことが出来るのではないかと思います。

そして彼の好きな言葉に「日々新」(ひびあらた)常に新しい物を創造していき、気持ちも新しい気持ち

ちで生きていく。

我々は、病気への不安がある年代になっています。早期発見又病気にならないように、予防するにはどうしたらよいか、安全な食と、健康な体、そして早めの検査が必要だと思えます。自分の体は、自分でいたわり、管理いたしましょう。早めの検査をお勧めします。次週は、内田憲一君の職業紹介です。

### 出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	26/32	81.25%	26/32	81.25%
今回	27/32	84.38%	会員総数	34名
欠席者	あなたが見えなくて残念でした。			

遠藤君、加藤君、小島君、服部君、山本(良)君

### 委員会報告

ロータリー奉仕委員会 委員長 矢岸貞夫君

「地区ロータリー財団セミナー」報告

- ①国際親善奨学生推薦
  - ②地区補助金による社会奉仕活動
  - ③マッチング・グラントによる海外支援
  - ④GSEメンバーの推薦及び受け入れ
  - ⑤GSEリーダーの推薦
  - ⑥学友会(紹介と報告)
  - ⑦ポリオプラス・パートナーの参加
- 以上の内容のセミナーでした。

### 幹事報告

幹事 山田定男君

1. 去る、7月16日には、地区ロータリー財団セミナーに矢岸貞夫君、石井邦夫君に出席していただきました。ご苦労様でした。

## 子供からの疑問～『雨はどうして降るの?』

杉山 隆君

ここ数ヶ月なんだかんだと忙しく、休みもろくに家族と過ごすことが無かったが、つい先日ふと自宅のベランダで一息ついていた時に下の子(5才)が私の横に来て雑談をしました。その時、空は晴天にも関わらずポツリポツリと小雨が降ってきました。通り雨でしかも小雨なのでしばらくそのまま子供と会話をしていました。すると、子供が「お父さん、雨はどうして降るの? どうして水が落ちてくるの?」と聞かれ、一瞬我が身が固まりました。「それはねっ!」とすぐに説明が出来なかったからです。

大気中の温度差や空気の流れに影響してくるとはいえ、それを5才の子供にどう説明をしてあげれば良いかわからず即答できませんでした。子供には、「一緒に調べよう。」と言いその場は逃れましたが、次の日、会社でちょっとした時間でインターネットで“雨”について調べようとしたところ、雨について面白い情報を得ました。

雨といえば、通常“水滴”と思いがちだがちょっと変わった雨の事が出ていたのでここで紹介致します。

## 1. 水滴の形状と落下速度

雨はいろいろの直径をもった水滴(雨粒または雨滴)から成り立っているが、気象学では、明らかに水滴の落下することが認められる直径0.5ミリメートル以上の大きさの水滴のものを雨とよび、水滴の多くが0.5ミリメートル以下からなる雨を霧雨とよんで区別する。雨滴の落下速度は大きさによって異なり、直径0.1ミリメートルでは毎秒27センチメートル程度であるが、直径1ミリメートルでは毎秒約4メートル、5ミリメートルでは毎秒約9メートルである。水滴の空気に対する落下速度(終端速度)は水滴に働く重力と空気の抵抗力により定まる。雨滴が小さくその直径が0.4ミリメートルまでは雨滴はほぼ球形をしているが、それ以上の大きさになると回転楕円体の形となり、さらに大きくなると底面の平らな饅頭(まんじゅう)形となって抵抗係数が増し、さらに大きくなると水滴に振動がおこって不安定となり、小さな水滴に分裂しやすくなる。したがって、通常観測される雨滴の最大直径は2~3ミリメートル以下で、5ミリメートル以上のはきわめて少ない。

## 2. 雨と人間

水は人間生活のあらゆる面に重要であり、降水量の多少は人間の生活様式や産業に大きな影響を与える。日本は世界でも降水に恵まれた所である。一方、河川が短く急流で、降雨は速やかに流下する。山岳地帯の積雪は降水の貯蔵庫として重要な働きをする。降水を計画的に利用するために多数のダムがつくられている。これを効率よく利用するためには、降水量の正確な長期予報が必要であるが、気象の長期変動の機構にはいまだ明らかにされていない点が多い。世界には、雨に恵まれて森林が豊富で、農業生産に適した地域がある一方、雨が少なく砂漠やイネ科やキク科の草本を主体とする草原地帯(ステップ地帯)となっている地域がある。しかし、乾燥の程度は降水量だけによるのではなく、蒸発散量の影響が大きい。これは、たとえば地球上の緯度による森林の繁

栄にも現れている。降雨は岩石を物理的、化学的に侵食し、地形を変え、土質を変化させる。アメリカやロシアなどの広大な耕土の劣化が世界の食糧生産の立場からも憂慮されている。巨大なダムなどの建設は用水を確保するために役だつと同時に、付近の地表の被覆状態を変え、降水や蒸発散量のバランスを変化させ、環境を悪化させる場合もある。一般に人間の活動により、意図しないか、あるいは予期しない降雨の変化がおこる場合がある。日本の都市の発達によって、霧雨の日数が近年増加したという報告もある。またアメリカでは、人間活動による都市周辺地域の気象変化に関する大規模な観測研究が行われ、風下地域での雨量の増加などが報告されている。豪雨や長雨は、河川の氾濫(はんらん)、土石流、山崩れ、崖崩れなどの災害をおこす原因となる。黄河やナイル川の氾濫は有名である。日本でも古来、洪水などの水害に多くみまわれた。治水はそのときどきの支配者のもっとも大きな事業の一つであった。

## 3. いかにして「魚の雨」は降るか

ここ数年、英国にて奇怪な現象が相次いで発生している。それは「空から魚が雨のように降る」というおとぎ話のような現象である。しかし事実、これらの現象はここ最近急増しており、先週水曜にも、ポイスはナイトンの村において空から生きた魚が雨のように降るといふ事件が報告された。このにわかには信じ難い出来事は、あたかも聖書に記された伝説的逸話のようですらある。しかし、現在この現象を研究する英気象庁の研究によれば、魚やあるいは他の物体が空から雨のように降るといふこの一連の現象は、決して奇跡と呼ぶべきほど珍しいものではなく、これまでも一定の頻度で報告されている一般的な現象であるという。またこうした現象はこれまで様々な映画などにも取り上げられているが、例えば、映画マグノリア(ポール・アンダーソン監督・1999年)ではクライマックスのシーンにおいて空からカエルが降りそそぐという現象が発生している。

「マグノリアの現象はやや行き過ぎですね。しかし実際のところ、魚は、雨のように降ってくるものの中では最も一般的な生物です。またマグノリアのようにカエルが空から降るといふ現象も確かに知られています。他にはトマト、更には石炭なんか空から降って来たこともありますね。」気象庁のスポークスマンは語った。

ではこうした現象は一体いかにして起こるのだろうか? この現象のメカニズムは至極シンプルである。まずある地域で例えば雷雨のような強い風が発生し、小さな旋風や小さな竜巻が発生する。そしてそれらの旋風が水上を移動した場合、軌道上にある様々なもの - 例えば魚やカエル - を上空に巻き上げたままそれらは風に乗って数マイルを移動するのである。

そしてカエルや魚を巻き込んだ雲が雨となるとき、それらの生物や物が一斉に地面に落ち、結果、カエルや魚の雨が降るといふ。

## 4. カエルの雨

1981年5月のある朝、ギリシャ南部の都市ナフリオンにてカエルの雨が降るといふ出来事があった。カエルはそれぞれ60?80g程度の小さなもので、カエルは木に当たって道路に落ちた。ギリシアの気象学会によれば、カエルはおそらく強風によって運ばれた

ものであり、カエルは北アフリカ産のものであると鑑定された。

#### 5. 魚の雨

インドの小村にて、10人程の村人が重さ4.5kgほどの魚が空から飛来、彼らを直撃した後地面に落下したという出来事を報告している。このケースは他の事件で降る物体が比較的小さな生物であるのに対し、異常な大きさである。

1989年、オーストラリアはイプスウィッチのある民家の芝生が凡そ800匹ものサーディン(イワシの類)で覆われた。魚は小雨の最中に空から降って来た。

#### 6. 血の雨

1968年8月27日、ブラジルはカカパヴァとサンホゼカンポスにまたがる1kmのエリアにて、凡そ5分間に渡って、空から血と生肉が降り注いだ。

1869年、米カリフォルニア州はロス・ニエトス郡区のJ. ハドソンの所有する農場にて三分間に渡って猛烈な血と肉、髪の毛の雨が降った。それらは数エーカーに渡って土地を覆い尽くしたが、髪の毛の一部は6cmの長さであったという。またその日は晴天で雲はなかった。

#### 7. 石の雨

1973年10月27日、3つの巨大な石が漁師たちの目の前で湖に落下した。彼らは誰かが投石したのかと周囲を見渡したが、辺りには誰もいなかった。すると間もなく、今度は小石の雨が降り始め彼らは車に乗り込んでからがらその場を逃げたが、石は彼らの行く先にも降り続けた。また更には石は屋根を突き破って家の中にさえ入って来たという。科学者は事件を分析しておそらく異常発生した風が原因であると推測したが、一体いかにして風が石だけを集めたのか、また特定の人物のまわりだけに石が飛来した理由は明らかではないとしている。

#### 8. 氷

氷の固まりが地上に落下するという事件はこれまでいくつか報告されていたが、これらはそれまで、いずれも飛行機の防氷装置やトイレからの物体が落ちて来たものであると言われて来た。しかし近年ジェームズ・マクドナルド博士が行った研究によれば、1950年代に確認された空から落下した氷塊の事例30件のうち、2件のみが航空機からのものである事が明らかになったという。例えば、1802年にはハンガリーにて長さ5.5mほどもある氷塊が落下してきたという事例や、1989年、ユーゴスラヴィアのベオグラードにて重さ70kgもの青緑色の氷塊が落下してきたという事例も存在している。また1989年4月25日にはアメリカにてバレーボール程の大きさの氷塊が民家の屋根を貫くという事件も発生している。氷塊は白濁色で、かすかに硫黄のような匂いを放っていたという。またこのように硫黄の匂いをもつ氷は他にもいくつかの事例で報告されているという。

#### 9. その他

2001年7月、インドはケララにて、赤い雨が降った。当初それは隕石の類だと分析されたが、後にそれは色がついた雨であることが発覚した。また後の調査で水はたくさんの菌類の胞子を含み、それが赤い雨の原因であることが明らかになったが、それら赤い胞子が一体どこからきたものであるのかは未だ

明らかではない。

以上の様に、地球では常識を超えた雨も降る。我々が考えている以上の事が自然界では起こっています。人間にとって便利な事が、自然界にとっては不都合なものだったりそのまた逆もあります。あまり人間本意で地球との環境やサイクルを乱すといつかきつと酷いしっぺ返しがかかるかもしれません。子供にはそんなところから自然と人間との共存を説明できたらなと思いました。

## 委員会報告

親睦委員会

委員長 中山和雄君

### 夏の家族例会のご案内

「地元で再発見！三島の良いところ」

日時：平成23年8月21日（日）15：30～19：20

場所：三島市中心街「マックスバリュー」本町店

内容：三島市推薦60分コースとガンバロウ東北支援事業

会費：大人 3000円 小人 1000円

### ゴルフ同好会

土屋 巧君

三島西RCゴルフ同好会からご連絡頂きまして、下記の通りクラブ対抗戦を催したいとの事でした。当クラブ同好会幹事会でも了承されましたので皆様にお伝えします。

記

日時 平成23年10月23日（日）

9：59 OUT、IN各5組

場所 太平洋御殿場ウエスト

プレー代 17,000円（キャディー付 食事なし）

皆様のご参加お待ちしております。



## スマイルボックス

石井和郎君：我が家に二人目の天使が舞い降りました。遼太郎よ・ろ・し・く！

中山和雄君：業務の為、早退いたします。杉山さん、卓話は次週の週報で読ませてまいります。

望月保延君：今月の27日、久保さんの御子息と一緒にボイスQに12:05頃出演します。よければお耳を拝借させて下さい。

中村 徹君：今月、日本初のロータリーEクラブ(2650地区)が創立されました。ホームページにアクセスし、メイクアップしてください。メイクアップの方法をポケットに入れておきます。

杉山 隆君：休会させていただいております。皆様にはなにかと御迷惑をおかけして申し訳ありません。本日は卓話をさせていただきます。よろしく願いいたします。